

2006 年度

科目名 家族関係学特殊講義	対象学科・学年 文学部教福3回生 教育教福3回生	担当者 桜井 智恵子
授業テーマ 家族関係の現在と課題		
授業の概要と目標 近年、情報化社会、能力主義化などの影響を受け、家庭においても子どもをめぐる人間関係は大きく変化しています。近年の「学力低下」や「家庭教育力の低下」という議論はどのように展開し、現代の家庭に影響を与えているか、また子育てをめぐる状況や現象は、それらとどのように結びついているかについて、参加者がレポートし、一緒に考えていきます。		
評価方法 出席と発表レポートの総合評価		
テキスト 必要に応じて資料を配布します	著者	出版社
参考書 市民社会の家庭教育	著者 桜井智恵子	出版社 信山社
授業スケジュール・内容 1. 授業の目的と方法 2. 家族の機能と役割 3. 現代家庭の抱える問題 4. 子育て家庭と地域 5. 乳児をとりまく家族と状況 6. 幼児をとりまく家族と状況 7. 小学低学年をとりまく家族と状況 8. 小学高学年をとりまく家族と状況 9. 中学生をとりまく家族と状況 10. 高校生をとりまく家族と状況 11. 大学生をとりまく家族と状況 12. 子育て支援の課題 13. 親学習の実際 14. 親の介入ということ 15. まとめ		